

ご利用ください!「国の教育ローン」

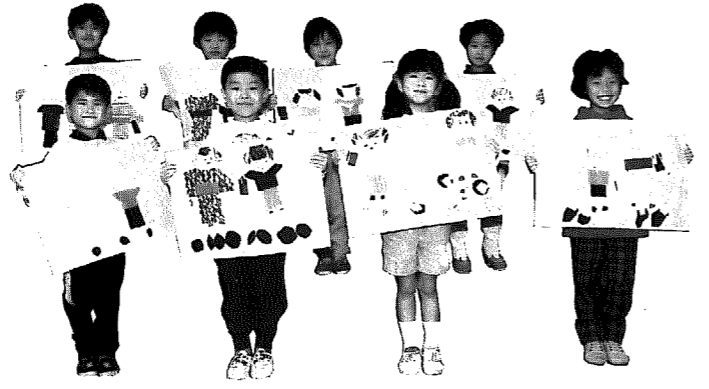
国の教育ローン(教育貸付)	
ご利用いただける方	高校・大学等に入学・在学される方の保護者で、年間収入が1,210万円(事業所得者については990万円)以内の方
ご融資額	学生・生徒お1人につき150万円以内
ご返済期間	8年以内
据置期間	在学期間以内
利率	年2.7%(固定)
お支払い	入学時・在学中に必要な費用

(注)利率は平成9年5月12日現在のものである。

〈お問い合わせ先〉
新潟市寄居町332番地
国民金融公庫新潟支店 TEL025-228-2151

10月号広報「いわむろ」において7ページ、光井智雄さんと12ページ、五十嵐妙子さんの名前が誤って掲載されました。訂正し、深くお詫びいたします。

■和納保育園 五歳児

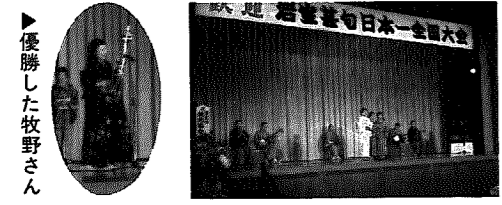


ぼたしの自信作

■写真上段左から：たかはしりょうくん、なかのつばさくん、たまきえりちゃん、たけうちなつみちゃん。
■下段左から：いとうえいじくん、ひうらりょうくん、はせがわいくみちゃん、たけうちさおりちゃん。

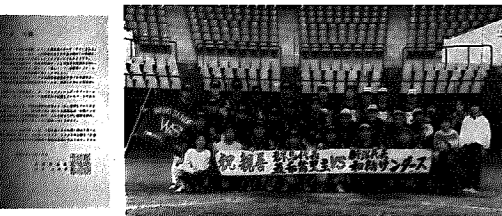
■甚句日本一に牧野涼子さん

一惜しくも、笠井光男(和9)さん第3位一今年で8回目を迎えた「岩室甚句日本一全国大会」が、先月19日村民体育館で開催され、多くの民謡ファンを魅了しました。
今年の日本一には、牧野涼子さん(小千谷市)が選ばれ、2位には2年連続で桜井レイ子さん(新潟市)が、3位には笠井光男さん(和9)がそれぞれ入賞しました。



■和納サンダース高崎遠征で圧勝

村内軟式野球の名門チーム和納サンダースが、先月10日高崎市に遠征し地元チーム「五希舞里主」と親善試合を行いました。
親善とはいえ白熱した試合展開でしたが、結局「和納サンダース」が勝利をおさめました。
試合後、高崎野球連盟から和納サンダースへ激励のメッセージが贈られ、両チームの歴史に新たな1ページが付け加えられました。

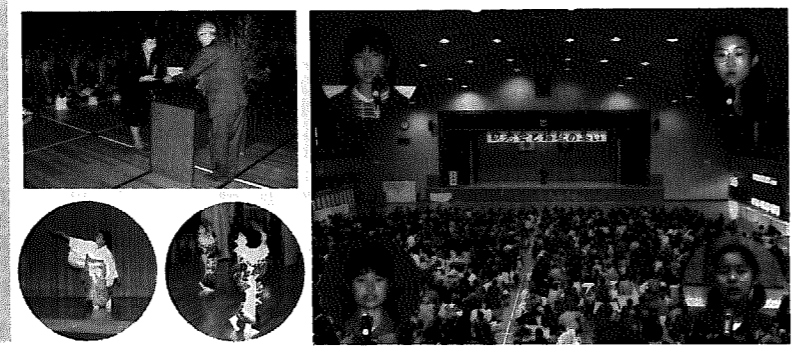


盛大に『敬老会と福祉の集い』開催!

〜人生の先輩850名が参加〜

今年も、お年寄りの長寿をお祝いしながら、福祉に対する理解と関心を深めていただき、高齢化社会を力強く生きぬいてもらおうと、先月十四日「敬老会と福祉の集い」が村民体育館で開催されました。
式典では、あいさつに立った鷺沢村長が「健康に留意し、いつまでも長生きしてください」と激励した後、社会福祉事業に功績のあった四名に表彰状が、米寿・古希(米寿対象者三十二名・古希対象者百二十四名)を迎えた方々の代

表者に記念品がそれぞれ贈られました。
式典に続き行われた記念発表では、「少年の主張」に出場した四名の小学生が堂々と発表すると、参加者からは「感動した」「来年は中学生の意見を聞いてみたい」などと、初の試みに大変感激されたようでした。
ひきつづき、歌や踊りなどのアトラクションが華やかに行われ、秋晴れの一日、参加者たちは一層リフレッシュしたようでした。



秋晴れに、園児大ハッスル!

〜村内各保育園で大運動会〜

園児たちの思いが届いたのか、絶好の運動会日和に恵まれた先月10日、村内各保育園で大運動会が行われました。

中央保育園でも、午前9時から開会式が行われ、園長先生、収入役、父母の会会長からそれぞれ激励のおことばをいただいた後、園児を代表して年長組3名が「ころんでも泣きません、最後までがんばります。」と力強く宣誓し、元気いっぱい競技を開始しました。



村内初 女子野球選手引退!

福田歩里さん(小6)、岩本悠希さん(小6)少年野球卒業

村内少年野球クラブ発足以来、初の女子選手として和納小チームで活躍してきた、福田歩里さん(和3)と岩本悠希さん(和8)が、このほど行われた村民体育祭秋季少年野球大会を最後に、少年(少女)野球を卒業しました。

お二人とも「おにいちゃんがやっていて、楽しそうだったから」と入部したのは4年生の時、以来3年間にわたり中心選手としてがんばりました。中でも、「柏崎へ合宿に行ったこと」が一番の思い出だそうです。

中学校へ行ってからは、それぞれ「陸上」「バレーボール」と新しいスタートを切る予定ですが、さわやかな新風を巻き起こしてくれた、お二人の今後の活躍が一層期待されます。



実りの秋、談志師匠元気に来村

一談志の田んぼで収穫祭一

9月28日夏井地内にある「談志の田んぼ」に師匠本人が「がんより田んぼが気になる」と退院3日後にもかかわらず元気な姿を見せてくれました。

当日は、早朝より強い雨が降っていましたが、師匠の気遣いに雨雲もどこかに行ってしまう、稲刈りをする直前にはすばらしい秋晴れとなり、長靴にみの笠というスタイルで登場した師匠は、稲刈り、ハザ架に精を出し最後には、餅つきまで披露してくれました。

その晩、岩室に宿泊された師匠は、地元住民との懇親会に参加し、回復ぶりをアピールしていました。

収穫された約500kgの米は天日乾燥され、後日師匠の弟子に配られるそうです。



大きなさつまいもに、園児大喜び

〜村内各保育園で、さつまいもを収穫〜

心配されたお天気も、日が射すまでに回復した先月15日、村内各保育園で「さつまいもの収穫」が行われました。

成田正衛さん(横曽根)の畑をお借りしてさつまいもを植えた和納保育園では、50人ほどのおじいちゃん、おばあちゃんにお手伝いいただき、さつまいものつるや葉を取り除いた後、さつまいもをていねいに掘り出しました。

今年は例年になく大きなさつまいもが穫れ、ビニール袋に入りきれないほどの収穫に園児たちは大喜び。

穫れたてのさつまいもはさっそく蒸かされ、おじいちゃん、おばあちゃんといっしょに、楽しそうにお口いっぱいにはうばっていました。

